労働市場の概要(令和2年5月)

岡山労働局 職業安定課 Tm 086-801-5103

雇用情勢

令和2年5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.59 倍となり、前月と比べ 0.17 ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は 10.2%減少し、有効求職者数(季節調整値)は 0.5%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は 0.7%増加し、新規求職者数(季節調整値)は 0.8%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(16.2%減)、製造業(38.6%減)、運輸・郵便業(38.4%減)、卸売・小売業(40.6%減)、宿泊業・飲食サービス業(54.5%減)、医療福祉業(18.2%減)、サービス業(他に分類されないもの)(43.8%減)で減少したことから、全体では対前年同月比33.1%減と7ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で16.8%減となり、5ヶ月連続で減少した。

- 1 有効求人倍率(季節調整値)

5月の有効求人倍率は 1.59 倍となり、前月に比べ 0.17 ポイント低下。

(1) **有効求人**(パートを含む)

- 5月の有効求人は 40,376 人で、対前年同月比(原数値比較)で 27.2%減少し、対前月比 (季節調整値比較)では 10.2%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の減少となった。
- (2) 有効求職(パートを含む)
 - 5月の有効求職は27,447人で、対前年同月比(原数値比較)で6.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%減少した。
 - 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の減少となった。
- (3) 5月の正社員の有効求人倍率は1.14倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

5月の新規求人倍率は2.33倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 5月の新規求人は 13,375 人で、対前年同月比(原数値比較)で 33.1%減少し、対前月比 (季節調整値比較)では 0.7%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の減少となった。
- 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建 設 業 16.2%の減少(8ヶ月連続の減少)

製 造 業 38.6%の減少(12ヶ月連続の減少)

運輸業・郵便業 38.4%の減少(2ヶ月連続の減少)

卸 売・小 売 業 40.6%の減少(2ヶ月連続の減少)

宿泊業・飲食サービス業 54.5%の減少 (2ヶ月ぶりの減少)

医療・福祉 18.2%の減少(5ヶ月連続の減少)

サービス業 43.8%の減少(7ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 5月の新規求職は6,059人で、対前年同月比(原数値比較)で16.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.8%減少した。
- ○対前年同月比(原数値比較)は5ヶ月連続の減少となった。

- 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は 609,935 人で対前年同月比 1.2%の増加となり、125 ヶ月連続で増加した

また、受給者実人員(基本分)は 5,142 人で、対前年同月比 27.5%の減少となり、受給率は 0.8% となった。